

祭り

第9期OB 竹内 亮介

◆5年ぶり8度目のマケ論

11月の三田祭期間中、マーケティングゼミ研究報告会、通称マケ論にコメンテーターとしてお邪魔させていただきました。学部生時代に2回そして大学院生時代に5回参加したマケ論は、自分にとって、様々なマーケティング研究に触れた原体験ともいえます。そのような会に5年ぶりに参加させていただき、非常に感慨深い思いでした。当日は、小野ゼミの研究報告に加えて、高橋ゼミと高田ゼミの研究報告も拝聴でき、どのゼミも長きにわたり、高質な研究を継続されていることに大きな感銘を受けました。

大学の学園祭では、享乐的に「ウェーイ！」に終始するのもそれはそれで良いことだと思います。しかし、慶應義塾大学商学部には、学術的な研究活動のピークとして祭りを捉えて、それに向かって数か月にわたり弛まぬ努力を積み重ねるといった素晴らしい文化が継承されています。これは本当に本当に稀有なことですので、今後も末永く続いていってほしいなと願っております。



祭りの後の記念撮影

(小野先生の右隣は第3期高木さん、著者は小野先生の左隣)

◆新天地

来年度より、明治大学商学部へ移籍することになりました。現在、東洋大学では消費者行動論の担当教員として在籍しておりますが、明治大学には広告論の担当教員として赴任いたしますので、三田キャンパスにおける小野先生の講義科目と同じ科目を担当させていただくことになります。また、学部こそ違いますが、小野先生の奥様と同じ環境で奉職させていただけることも非常に光栄なことです。上記のとおり、久しぶりの「祭り」を通して得たエネルギーをもとに、新天地でも頑張っていきます。